

大阪 名古屋 東京

3大都市圏をリニアが結ぶ



JR東海 各都県で工事本格化

10年後の27年に品川―名古屋間の開業を目指しているリニア中央新幹線。今年度から各地で工事が本格化する見通しが立っている。現在は、6都県(東京都・神奈川県・山梨県・長野県・岐阜県・愛知県)で工事契約を締結し、本線トンネルや非常口の工事に着手。残る静岡県についても、今月2案件を公告。工事着手への目途が立った状況だ。

リニア中央新幹線は、東京・名古屋・大阪をはじめとする大都市圏間を約1時間で結ぶなど、日本経済の活性化に大きく寄与する。各都県に1つずつ駅を設ける計画で、最高速度600km/hで東京―名古屋間を40分、東京―大阪間を67分で繋ぐ。営業線に必要な技術開発は完了し、2月に開かれた超電導リニアの実用化に向けた総合的な技術評価を行う国土交通省の「超電導磁気浮上式鉄道実用技術評価委員会」で認められた。山梨リニア実験線では、走行距離約19.9万km、1日最高走行距離4064kmなどの走行試験実績がある。最高で品川―大阪間を1日3000km程度の走行を見込んでい

各都県の状況

東京都

東京都内では、16年1月に安全祈願起工式を開催して工事に着手した品川駅部分の工事は南工区北工区、非開削工区の3工区で工事を実施。東海新幹線の地下掘削を始める前の地中連続壁の工事、新幹線軌道の工事化を進める。順調に進めば、18年前半頃から掘削工事に着手できる見通し。北品川非開削工区は今年度から掘削を開始予定。また、それとあわせて、引き続き測量・設計用地取得などを計画的に推進する。

神奈川県

神奈川県内では、東百合丘非開削工区と梶ヶ谷非開削工区および資材搬入口の工事が進む。17年3月に神奈川県の安全祈願起工式を開催した。東百合丘非開削工区は本線シールド工法の発進立坑としても利用する計画。梶ヶ谷非開削工区は資材搬入口は、本線トンネル掘削の際のシールドマシン発進立坑に利用するほか、資材搬入口とあわせて地下に保守用車留施設も整備する。川崎市内では、台場5か所の非開削工区が計画されている。

山梨県

15年12月に安全祈願起工式を開催し、着工した南アルプストンネル山梨工区は、16年10月に斜坑の掘削を開始した。今年度は先進坑の掘削、本坑の掘削などを実施する見通し。南アルプストンネル約25kmのうち、山梨工区では約7.7km、非常口2か所、斜坑を掘削。また、第四巨摩トンネル西工区の工事も進む。延長約8.6kmの同トンネルの一部にあたる延長約2.6kmの本線トンネルおよび非常口、斜坑の掘削を実施。区間最大土被りは約700mで、本線から保守基地への連絡トンネル造成も含まれる。接続部の断面積は300平方メートルにおよぶ工事。

長野県

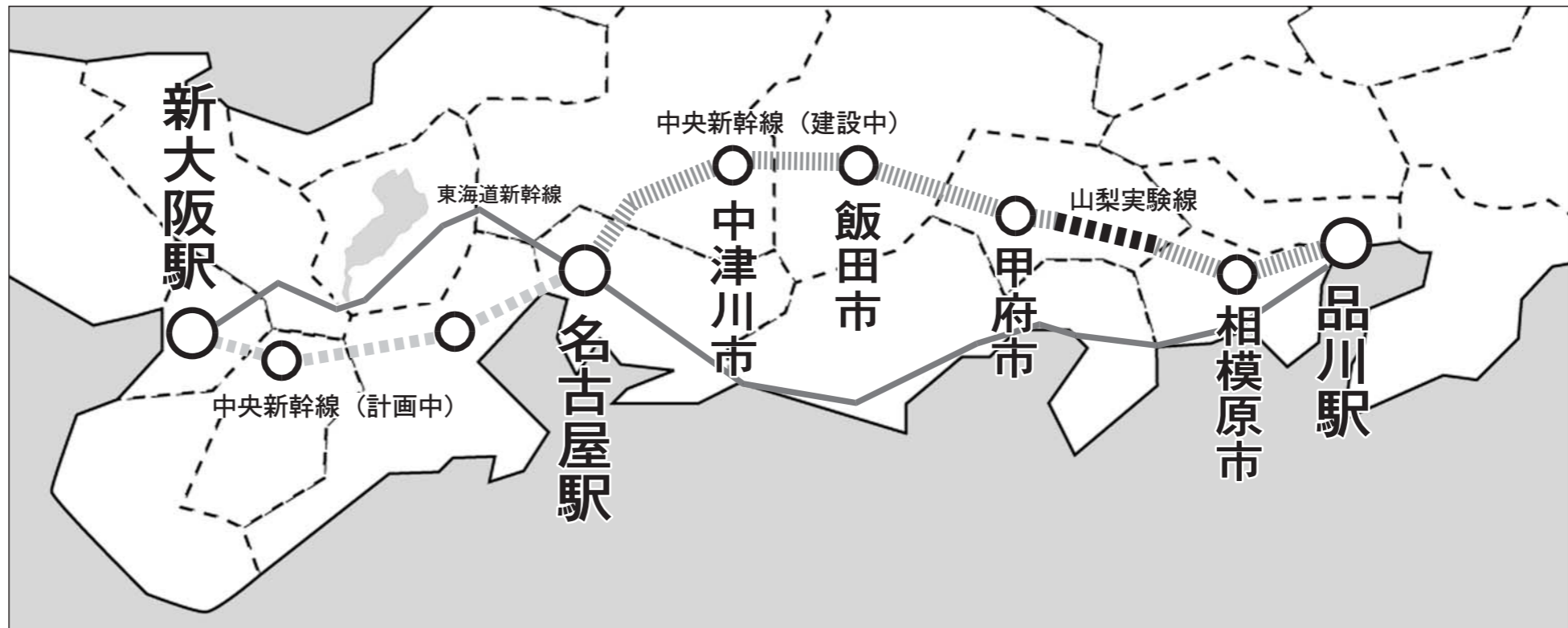
長野県内では、16年11月に安全祈願起工式を開き、着工した南アルプストンネル長野工区で延長約8.4kmの本線トンネル、3か所の非常口を掘削する。土被りは国内最大の1400mに達する難工事。また、延長15.3kmにおよぶ伊那山地トンネルの中央部に位置する伊那山地トンネル坂島工区の工事も進む。延長5.1kmの本線トンネルおよび斜坑を掘削する。同トンネルでは青木川工区も契約の手続きに入っている。

岐阜県

岐阜県内では、最初の本格工事となる日吉トンネル南境外工区の安全祈願起工式を16年12月に開催して工事に着手した。総延長約14.5kmの日吉トンネルのうち、本線トンネル約4.4km、非常口(斜坑)を掘削する。工事場所の瑞浪市日吉町などの地域では、トンネル掘削に伴う調査などが調査によって判明。計画路線はそれを回避して掘削することを想定している。

愛知県

愛知県内の名古屋駅新設工事は中央東工区と中央西工区に分けて工事を実施。今後は在来線の工事の杭施工、新幹線部で仮設杭の施工を夏から秋にかけて着手する予定。非常口では、名城非常口と坂下非常口の2か所が工事進む。そのほか、総延長約34.2kmの第一中央圏トンネルのうち、約4.7kmの本線トンネル、非常口(斜坑)、保守基地連絡坑などを整備する第一中央圏トンネル新設西尾工区の契約手続きも進行中。



リニア計画路線図

残る静岡県内は、「南アルプストンネル静岡工区」トンネル湧水を井川へ流すための静岡県内導水路トンネルについて、契約手続きが今月から始まった。そのほか、「一部発着を委託している鉄道建設・運輸施設整備支援機構による、小野路非常口他」(東京都・中央アルプストンネル山口)、「長野県・岐阜県」(中央アルプストンネル(松川)外) (長野県)の案件が工事契約を締結している。

未来から信頼される建設会社へ。



前田建設 MAEDA <http://www.maeda.co.jp>

Successfully building a better future.

きめ細やかな施工管理力と、現場で起きる様々な課題を自ら発見し自ら解決するチカラ。私たちは磨きぬいた「現場力」で、これからも社会に貢献していきます。



未来を創る現場力 西松建設 <http://www.nishimatsu.co.jp/>

〒105-6310 東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー10階 TEL:03-3502-0232